

平成21年度 行政書士試験無事終了



試験場責任者 茅野 勇平

平成21年度の行政書士試験は、本年11月8日に実施されました。お陰様を持ちまして滞りなく無事終了いたしましたことをご報告申し上げます。これ偏に石川県行政書士会会員の皆様のご協力の賜物であり、衷心より感謝申し上げます。

本年度の受験申込者は663名でありました。昨年は631名、一昨年は627名と毎年受験者数は増加

いたしております。実際の受験者は549名で、受験率は82.8%となりました。全国では、受験申込者は83,819名、受験者は67,348名で受験率は80.3%であります。石川県での受験率は全国平均を若干上回っております。

試験会場は、JR金沢駅近くの金沢医療技術専門学校であります。当日は、天候にも恵まれて11月としては暖かい一日でした。

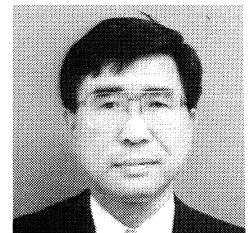
毎年のことですが、出来る限り良好な環境で試験を受験できますよう、私たち試験実施メンバーは極度の緊張を強いられるのでありますが、本年はそれに加え「インフルエンザ対策」もあって大変な試験実施となりました。

体調を崩されている受験者が2名発生しまして、その2名の方には特例処置として特別受験室での受験をしていただきました。体調を崩されておられましたが、最後まで頑張って受験を終えられて、私たち試験実施メンバーもホッとしたところです。

最後となりましたが宮川外茂次会長を始め試験実施メンバー41名の方々、側面から支援していただきました石川県行政書士会会員の皆様に心からの感謝を申し上げて、平成21年度行政書士試験実施のご報告とさせていただきます。

石川県行政書士政治連盟活動報告

幹事長 的場 晴次



皆様、明けましておめでとうございます。昨年は衆議院選挙におきまして、会員の皆様のご絶大なご支援、ご協力を賜り、当政治連盟が推薦致しました馳浩候補、森喜朗候補、北村茂男候補が当選を果たしましたことに厚く御礼申し上げます。

そして、新たに当選をされました民主党奥田建衆議院議員及び近藤和也衆議院議員には民主党行政書士制度推進議員連盟にもご入会をいただき、今後与党として行政書士法改正に関するご支援、ご指導を賜ることとなりました。

また、県政においても顧問県議団を通じて行政書士政治連盟の要望書を提出し、県の各担当部署より本政治連盟あてに文書による回答をいただいております。

なお、要望書及び回答文書に関しましては、本会ホームページ会員の部屋に掲載をしておりますので、是非とも御一読下さいますようお願い申し上げます。

行政書士政治連盟は、一党一派及び特定の政治家を支援するのではなく、行政書士制度の発展と充実にご尽力をいただける政党・各派・政治家の皆様のご支援とご協力を賜り、行政書士の資質の向上と権益確保のために努力を致しておりますことに、何卒会員の皆様のご理解を賜りますと共に、今後のご支援・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。